

数 学

第1問 以下の空欄を適宜埋めよ.

(1) 2つの放物線 $y=x^2-4x+2$ と $y=-x^2+2$ で囲まれた部分の面積は

ア

イ

 である.

(2) 1辺の長さが 10 の正方形の紙があり、その正方形の1つの頂点から左回りに各頂点を A, B, C, D とする。辺 BC の中点を M とし、点 A が点 M に重なるように1回だけ紙を折り返すと、折り目の長さは

ウ

 $\sqrt{\square}$

エ

 となる。

(3) 実数 θ に関して $\sin \theta \cos \theta = \frac{1}{18}$ であるとき、

$\sin^3 \theta - \cos^3 \theta = \pm \frac{\boxed{\text{オカ}} \sqrt{\boxed{\text{キ}}}}{\boxed{\text{クケ}}}$ である。

(4) アナログ時計の3時と4時の間で、時計の長針と短針が重なる時刻は、

3時

コサ

 分 $\frac{\boxed{\text{シスセ}}}{\boxed{\text{ソタ}}}$ 秒である。

第2問 以下の空欄を適宜埋めよ.

(1) i を虚数単位とする.

$$1+i-i^2-i^3+i^4+i^5-i^6-i^7+i^8+i^9-i^{10} = \boxed{\text{ア}} + \boxed{\text{イ}} i \text{ である.}$$

(2) a, b を定数とする. $x^4 - 4x^3 + ax^2$ を多項式 $P(x)$ で割ると, 商が $x^2 + x + b$,

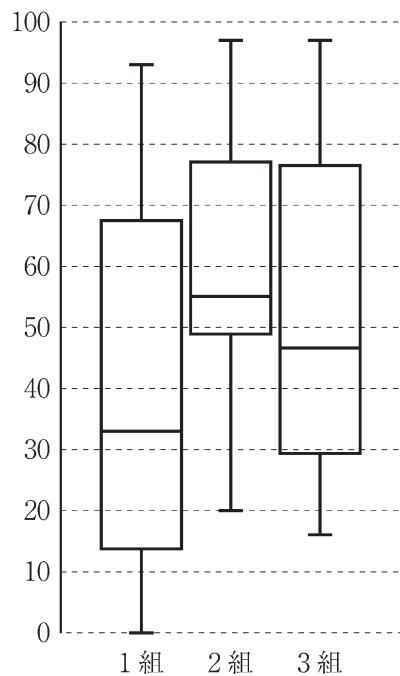
余りが $-3x - 14$ である. このとき, a, b の組み合わせは $a = -\boxed{\text{ウエ}}$,

$$b = -\boxed{\text{オ}}, \text{ または } a = \frac{\boxed{\text{カキ}}}{\boxed{\text{ク}}}, \quad b = \frac{\boxed{\text{ケ}}}{\boxed{\text{コ}}} \text{ である.}$$

(3) a は定数で, $0 \leq x \leq 4$ とする. 関数 $f(x) = x^2 - 2ax + a^2 + 1$ の最小値は,

$a < \boxed{\text{サ}}$ のとき $a^2 + \boxed{\text{シ}}$, $\boxed{\text{サ}} \leq a \leq \boxed{\text{ス}}$ のとき $\boxed{\text{セ}}$,
 $\boxed{\text{ス}} < a$ のとき $a^2 - \boxed{\text{ソ}} a + \boxed{\text{タチ}}$ である.

- (4) 下の図は、3つの組のテストの得点に関する箱ひげ図である。外れ値は存在しない。以下のAからDのうち、この図に関して常に正しい記述を以下の選択肢から選ぶと ツ である。



- A 1組の平均点が3つの組の中で最も低い。
- B 2組より3組の方が四分位偏差が大きい。
- C 2組の半分は60点以上をとった。
- D 全員の中で100点をとった者はいないが、1人だけ0点をとった者がいる。

選択肢				
① A	② B	③ C	④ D	⑤ A, B
⑥ A, C	⑦ A, D	⑧ B, C	⑨ B, D	⑩ C, D

第3問 以下の空欄を適宜埋めよ.

- (1) ある企業は、半年ごとに利益が1.25倍に増えるとする。この企業の利益がある時点の100万倍を初めて超えるのは、その時点から 年後である。
ただし、 $\log_{10}2=0.3010$ とし、答えは整数で求めよ。
- (2) 6個の数字 0, 1, 2, 3, 4, 5 のうちの異なる3個を並べて整数をつくるとき、3桁の整数は全部で 個である。3桁の整数のうち偶数は全部で 個である。
- (3) 自然数 x, y について、次の条件を満たす値の組 (x, y) はそれぞれ何組あるか、以下の選択肢から当てはまるものを選べ。なお、同じものを繰り返し選んでもよい。
- i) $5x + 2y = 44$ を満たす (x, y) : ケ .
 - ii) $6x - 9y = 4$ を満たす (x, y) : ケ .
 - iii) $xy + 4 = 2x + 3y$ を満たす (x, y) : コ .

選択肢

- | | | | |
|------|------|--------|------|
| ① 0組 | ② 1組 | ③ 2組 | ④ 3組 |
| ⑤ 4組 | ⑥ 5組 | ⑦ 6組以上 | |
-

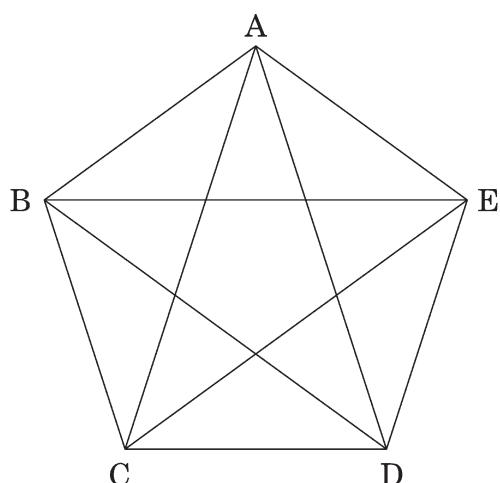
第4問 1辺の長さが1の正五角形ABCDEをPと略記する。Pの頂点を全て通る円について、半径をR、中心をOとする。AC=αとおくとき、以下の空欄を適宜埋めよ。ただし、対角線とは頂点同士を結ぶ線分で辺以外のものとする。

(1) Pとそのすべての対角線からなる図形において、△ABCに相似な三角形は、
 $\triangle ABC$ を含めて全部で アイ 個ある。また、 $\triangle ACD$ に相似な三角形は、
 $\triangle ACD$ を含めて全部で ウエ 個ある。

(2) $\alpha(\alpha - 1) = \boxed{\text{オ}}$, $\log_\alpha(\alpha - 1) = -\boxed{\text{カ}}$, $\log_\alpha(\alpha + 1) = \boxed{\text{キ}}$ である。

(3) $\cos \frac{\pi}{5} = \frac{\boxed{\text{ク}}}{\boxed{\text{ケ}}} \alpha$, $\cos \frac{2\pi}{5} = \frac{\boxed{\text{コ}} \alpha - \boxed{\text{サ}}}{\boxed{\text{シ}}} \alpha$ である。

(4) 中心がOでPの5辺のすべてに内接する円の半径rは $\frac{r}{R} = \frac{\boxed{\text{ス}}}{\boxed{\text{セ}}} \alpha$ を満たし、また $R = \frac{\sqrt{\boxed{\text{ソ}} - \boxed{\text{タ}} \alpha}}{\boxed{\text{チ}} - \boxed{\text{ツ}} \alpha}$ である。



正五角形Pと対角線